

平成 27 年度 小山町立すばしり保育園評価「自己評価書」

1 教育目標

富士のもと心豊かなたくましい子

～豊かな自然の中で元気よく遊び自主的に活動する子～

2 重点目標及び具現の方策

- ・四季折々の野山を歩き、自然にかかわりながら自己を十分に発揮し、自主的に活動する
- ・核家族の多い中で、保護者や保育士、子ども同士が心にゆとりを持ち、ともに育ちあいながら、思いやりのある感性豊かな子を育てる
- ・絵本に親しむ環境づくりをし、読む楽しさや想像し表現する楽しさを知り、親子で一冊の本を共有し、読むことで絆を深めていく
- ・栽培活動をとおし、収穫の喜びと共に、食べ物に対する感謝の気持ちと自分を守る必要な能力（食育）を学ぶ

3 項目別評価

評価項目	項目別評価	評価の理由	職員アンケート結果	保護者アンケート結果
保育計画・教育課程	B	まだ課題や改善点があると感じる	B	B
保育指導	B	まだ課題や改善点があると感じる	B	A
保健管理・食事	B	以前より改善されたがまだ課題があると感じる。	B	A
安全管理	B	以前より改善されたがまだ課題があると感じる。	B	A
特別支援教育	B	職員の共通理解の面で課題を感じる。	B	
組織運営・情報管理	B	職員間のコミュニケーションをさらに図っていききたい。	B	B
研修	C	今後は少しの時間でも園内研修としての時間をつくり取り組んでいきたい。	B	
教育目標・園目標	B	今後も保護者への啓蒙を図っていききたい。	B	B
情報提供	B	今後もわかりやすく伝えられるよう取り組んでいきたい。	B	B
保護者・地域との連携	B	今後も連携を図っていききたい	B	B
子育て支援	B	今後も取り組んでいきたい。	B	B
施設・設備	C	清潔、安全を考え、日々取り組んでいきたい。	B	B

(注) 1 評価表示方法「A：十分達成されている、B：達成されている、C：取り組まれているが、成果が十分ではない、D：取組が不十分である」

2 「職員アンケート結果」は、項目別評価用アンケートを集計したものである。

3 「保護者アンケート結果」は、項目別評価用アンケートのうち「わからない」と回答したものを除いて集計したものである。

4 「項目別評価」は、「職員による評価」及び「保護者による評価」をもとに、職員で話しあって決定したものである。

4 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取組み方法
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが大人に挨拶をしない (保護者からの記述の中で「親同士が挨拶を交わすのに子どもが大人に挨拶をしないことがある」という指摘を受けた) 	<ul style="list-style-type: none"> ・園において朝、帰りと保育士から子どもや保護者に対し、また、クラスにおいても子どもと担任で挨拶をしている。しかし、子どもの登、降園時間はそれぞれ時間が違うため、保護者にはその状況等が伝わらないと考える。 ・子ども達に挨拶の大切さを伝えていくようにするとともに、引き続き、保育士は笑顔で子どもや保護者への挨拶を心がけていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・保育の中でメディア(TV・DVD)を利用する時間が多いのではないか。(保護者より) 	<ul style="list-style-type: none"> ・夕方、職員が交代勤務で減るため、0歳～5歳までの子ども達が一緒になる切り替えの時間帯に、子ども達が落ち着いて部屋に入る方法の1つとして取り入れている。また、子ども達の気持ちの切り替えの1つとして利用し、DVDの見せ方なども工夫をしているが、時間の配分、また、いつも同じではなく別の方法を考えるなど、工夫していく。
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者理解への対応について (保護者より園での子どもの様子がわからないという記述があった。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に年齢が大きいクラスはクラス便りで、保護者に子ども達の普段の様子を伝えていく。また、保護者に伝えることは園だよりをとおし、わかりやすい表現で意図を伝えていく。
<ul style="list-style-type: none"> ・職員の共通理解事項 <ol style="list-style-type: none"> ① 様々なマニュアルについて ② 特別支援を必要とする子の対応など、わからないところがある。 ③ 園内研修の取り組みを考える (全員が意見や考えを言える雰囲気づくり) 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な場面におけるマニュアルを園内研修等を利用し、確認していく。 ・担任以外でもかかわる時間がある為、職員間で共通の理解を持ち対応を考える。 ・普段の休憩時間を使い、前半後半に分かれて行うなど、少人数で話し合う時間を作る。

5 評価全体を通して

- ・今回、保護者からの園評価は初めて行った。園評価があることで自分自身の保育を振り返ることができる。また、次はこれを頑張ろうという次への励みに繋がると感じた。
- ・職員全員が一同に会して話し合う機会は日ごろなかなか持つことができないが、職員全員で反省したり、考え直す時間ができることは職員同士の共通理解にもなり良い機会となった。